

2013年6月16日 主日礼拝 (父の日)

プレイズ
奏 楽
主の祈り
賛 美 讃美歌66番 「聖なる、聖なる、聖なるかな」
(地上では旅人)(鹿のように)

聖 書 ヨハネによる福音書 20章11～16節
音 楽 光の子どもクリスチャン・スクール

メッセージ 「弟子たち主を見て喜べり」
大川従道牧師

賛 美 「私のように小さな子でも」(656番・献金)
頌 栄 「わが魂いざたたえよ」 アーメン
祝 禱

「ヨハネ二十の二十」
弟子たちは主を見て喜んだ。

「そう言って、手とわきとを、彼らにお見せになった。」



畑の中の宝物

皆様も考えてみて下さい。
未来は過去の延長でしょうか、それとも今を選択でしょうか？
未来は偶然の産物でしょうか、それとも選択の結果でしょうか？

最近、私は「選択理論心理学」なるものがあることを知りました。人は外部の刺激や過去がどうであれ、自分の思考と行動を選択して生きています。その選択の結果の上に現在があるのです。良くない選択をやめ、良い選択を積み重ねることによって私たちは未来を明るいものに変えることができます。

イ・チソンさんは交通事故で大やけどに遭い、全身の55%に重い火傷を負いました。さらにその後、20回を超える手術に耐えなければなりません。

ある時、お母さんが「一日一つずつ、感謝することを探しなさい」と言われました。絶望的な状況の中で、すべては主が支配しているとの信仰に立ち、彼女は「感謝」することを始め、奇跡的に健康を取り戻しました。「感謝が習慣になる21日」は韓国でベストセラー作品。町カルのみなさんは是非お読み下さい。

エリザベス・ノーベルの「少し」という詩を紹介します。

砂糖をほんの少し入れるだけで料理の味を変えることができる。
石鹸をほんの少し使うだけで、体をきれいにする事ができる。
日差しがほんの少し差し込むだけで、新芽が力強く育つことができる。
鉛筆がほんの少し残っているだけで、美しい文を一筆書くことができる。
ろうそくがほんの少し残っているだけで、周囲を明るく照らすことができる。

「すべてのことに感謝せよ」。マイナスもプラスも主にあって感謝するという一つの習慣を生活の中に取り込むことによって人生は飛躍的に変えられます。

まずは、一日一つずつ、感謝することから始めましょう。寝る前、日記に感謝することを書きとめることから始めてみませんか。その記録は宝物となるでしょう。

大塚 信頼

【町田ニュース】

- ・ 今日「父の日」。お父さん、ありがとう！“天のお父さん”に大感謝！！
- ・ 午後のお茶会は分かち合い。
- ・ 祈禱会は水曜7時半と木10時半(Y)。説教は倉知副牧師。
- ・ 金曜日、準備祈禱会は夜9時(Y)。説教は梅津神学生。
- ・ 土曜4～6時は「リバイバル祈禱会」。静かな祈りの時間。途中参加可。
- ・ 木曜日10時から「ほっとママの会」。田口美穂先生がお話して下さいます。お祈りください。
- ・ 来週は一週遅れの「父の日スペシャル！」。礼拝は大塚伝道師による生メッセージ。「神様ってどんな方？」。お茶会は薬師池公園でザリガニ釣りか菖蒲鑑賞。日曜学校ではお父さんへのプレゼント製作。ご家族どうぞ。
- ・ 「夏のファミリーキャンプ」の申込書ができました。人数把握をしたいので、とりあえず参加予定者は申込書を早めに提出願います。
- ・ 今週も通読表を用い、貪るように聖書を読みましょう。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう。

Aコース:使徒2章～使徒5章 Bコース:ネヘミヤ1章～エステル6章